

2017年5月24日

日本最大のケーブルテレビ企業ジュピターテレコムグループの165拠点に BCP対策として可搬型室内用蓄電システムを納入

エリーパワー株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：吉田博一）は、この度、株式会社ジュピターテレコム（J:COM、本社：東京都千代田区、取締役社長：井村公彦）の拠点及びJ:COMが展開するジェイコムショップにBCP（事業継続計画）対策の一環として、可搬型室内用蓄電システム「POWER YIILE 3（パワーイレ・スリー）」を165台納入いたしました。

【設置イメージ】



J:COMでは、地震やゲリラ豪雨などの自然災害や都市部での大規模停電を想定し、BCP対策を進められています。今回納入した可搬型室内用蓄電システム「POWER YIILE 3」は、世界トップクラス※1の安全性をもつリチウムイオン電池を搭載しており、主に非常時に使用される衛星電話の充電用電源として使用されます。

可搬型室内用蓄電システム「POWER YIILE 3」は、組み立てや設置工事が不要で、箱から出してコンセントをつなぐだけで、すぐに使え、またキャスター付きで容易に移動できます。運転音も日常生活で一般的に「静か」と感じる45dBを下回る38dB以下で、ポータブル発電機と違い、運転時の騒音や臭いもなく、屋内設置が可能です。コンパクトな筐体ながら、蓄電容量2.5kWh、出力1.5kVAを確保しており、衛星電話充電以外のタブレット端末等への電力供給が可能です。



商品名	POWER YIILE 3（パワーイレ・スリー）
型番	PPS-30
サイズ	W320×D585×H514(mm)
重量	約52kg
蓄電池容量	2.5kWh
定格出力	1.5kVA/1.4kW
運転音	38dB以下

※1 世界的第三者試験 認証機関テュフ ラインランド ジャパン（株）発行の安全基準認証（リチウムイオンセルの過酷条件試験マニュアル v. 2:2011）「TUV-S マーク」及び、米国の第三者安全科学機関 UL Inc. 発行の リチウムイオン電池安全規格「UL1642 認証」を取得

エリーパワーは 2006 年の創業以来、安全性を最優先に技術開発及び製品開発を行ってまいりました。今後も世界のエネルギー問題、環境問題を解決するため、エネルギーを貯蔵して活用するシステムを普及させようという理念のもと、リチウムイオン電池及び蓄電システムの開発と普及に取り組んでまいります。

◆問合せ先

エリーパワー株式会社

広報部 TEL:03-6431-9047(広報部直通)

〒141-0032 東京都品川区大崎 1-6-4 新大崎勸業ビルディング 19 階（大崎ニューシティ 4 号館）